



筑上町社会福祉協議会

No.79

2022(令和4年).1.1

社協だより



「小原神楽講」

会員…40名

毎週土曜日19時30分から
小原集落センターで練習を行っています。



「宇留津の須佐神社おはやし保存会」

会員…26名、子どもおはやし会14名 計40名

毎週土曜日の朝7時30分から須佐神社で練習を行っています。



今年もよろしくお願いします



謹賀
新年
寅



社会福祉協議会は、皆さまからの会費、寄付金、共同募金などで支えられています。そして、皆さんと共に地域福祉に役立つ活動や支援を進めていきます。本年もよろしくお願いします。

筑上町社会福祉協議会
Instagram 始めました



CHIKUSEN.SHAHYO



この機関紙は、赤い羽根共同募金の配分金の一部で作成しました。



社会福祉法人
築上町社会福祉協議会
会長 中村 信雄

あけまして
おめでとうございます

り」の実現を目指し、築上町の経済支援をいただきながら、さまざまな活動をおこなっています。

地域の皆様方の日頃のご厚情の中、地域福祉に尽力しております。ここに厚く御礼申しあげ、旧年の反省をし、新年の抱負を述べさせていただきます。

築上町社会福祉協議会は、民間目的とした、営利を求めるることを組織です。社会福祉法に基づき設置され、特に高い公共性・公益性・公平性と政治的中立が求められております。

各都道府県、市区町村で、地域に暮らす皆様のほか、民生委員・児童委員、社会福祉施設・社会福祉法人等の社会福祉関係者、保健・医療・教育など関係機関の参加・協力のもと、地域の人びとが住み慣れたまちで安心して生活する

ことのできる「福祉のまちづくり」

- 街頭赤い羽根募金活動
- ふれあいフェスティバル

○子供フェスティバル（春・夏）
○ふれあいワークショップ

ほとんどの催事が中止となり、

寂しい中でも、昨年から始めたフードバンク事業は沢山のご協力をいただき、必要な方に配布することができました。

○社会福祉法人連絡会

支え合い、生活に対して困難なことを支援します。

築上町協議体「きずき愛」に参

加して、魅力あるまちづくりを目指します。

◇新年の抱負◇

コロナ禍の緊急事態の解除で地
域の交流や経済の活性化も進んで
います。

新規事業を充実させ、住民の福
祉サービスを推進していきます。

○フードバンク事業

築上町の第2次総合計画の後期
の見直しが進んでおります。さら
なるまちづくりに期待したいと思
います。

余剰食品（生もの以外）を社協
へ提供いただく量も安定してきて
おります。さらに量が増えれば、
必要としている方に配布の拡大を
進めています。皆様のご協力を
お願い致します。

最後に、築上町社会福祉協議会
は、築上町と協働して、地域での
共生互助を基本として地域福祉に
尽力してまいりますので、今後とも
ご支援の程よろしくお願い申し
上げます。

△前年出来なかつた催事△

- 生活支援体制整備事業
- 地域の宝物探しで地域に根差し



広報部会 より

高齢者の通所サービスについてのレポートです。町の委託事業で、役場より通所許可が下りた高齢(自立できている独居・日中一人になる)の方を対象としています。現在は84歳から97歳までの定員一杯です。

私が伺った時は、月一度のお買い物に行く日でした。一日の始まりは午前10時過ぎ自愛の家到着、ミニディの部屋へ一目散…。まず最初に体温を測り、血圧・脈拍を測定します。その日の健康状態を確認して、次はお手玉体操です。お手玉を両手に持ち音楽に合わせてやります。私も参加し、久しぶりに身体を動かしました。軽やかなメロディと歌詞に元気をもらいました。

ちょっとだけ紹介したいと思います。

「また逢いましょう お元気で」

- ①心と心の ふれあいが 大きな輪になる 花になる明るく生きよう人生を 歌って踊って ほがらかに ※さよならるのは つらいけど
又逢いましょう お元気で
- ②今日から明日へ 明後日へ 咲かそう希望の夢ひとつ 楽しく生きよう 人生を 仲間と仲間が手をつなぎ ※ 繰り返し

高齢者の通所サービスについてのレポートです

畠津 多恵子



体操が終わり『おしゃべりタイム、お茶を飲みながら楽しい会話が弾みます。それぞれが自分の健康や日常生活・昔の話など話題には事欠きません。

午後からはルミエールへ買物、月一回の楽しみです。メモを見ながら買物をします。きちんと消費期限や賞味期限の確認をしながら買物をする姿に感心しました。買物が済むと各々の家庭まで送るお帰りタイムです。元気に車から降りられ「お世話になりました。」とご挨拶、車の中から「さようなら、また来週会おうね。」と声がかかる。和気あいあいとした一日が終わりました。

最後に参加されてる方々が「家では話をしないので、ここに来ておしゃべりが出来るので楽しい！」と言われたことです。声掛けを心がけようと思った私でした。

椎田武道場の裏で『ゲートボールを楽しむ会』

(生活支援コーディネーター 山口)



※マスクをちょっと外して撮影



昨夏、コロナ禍で地域の活動が中止になる中、感染症対策をしながら椎田町体育館の裏の広場でゲートボールをしていました。

ステイックで球を打ち相手の球をライン外に出したり、ゲートを通ると気持ちが良く、頭を使い戦力をねっています。練習を見学していると、年配の方が寄ってきて「認知症予防になり、楽しくて、生きがいだね」、他の方からも「コロナ禍になりそうだったがゲートボールのおかげで元気だったよ」といわれ、コロナ禍でもできる活動でした。

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金への ご協力ありがとうございました



令和3年10月1日より全国一斉に実施されました「赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金」につきましては町民のみなさま、ならびに関係各位のみなさまより多大なるご寄付をいただきありがとうございました。

寄せられた募金につきましては、地域福祉充実のために有効に使用させていただきます。

その他福祉活動費	・ 高齢者福祉活動費	・ みなさまから寄せられた赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金はこのよう事業につかわれています。
	・ 高齢者等見守り事業費	・ ふれあいフェスティバル事業費
	・ 高齢者団体育成推進事業費	・ 心配ごと相談事業費
	・ 障がい児・者福祉活動費	・ 母子寡婦福祉団体育成推進事業費
	・ 障がい者団体育成推進事業費	・ 民生委員・児童委員活動推進事業費
	・ 児童・青少年福祉活動費	・ ボランティア連絡協議会活動推進事業費
	・ 新入園児黄色い帽子贈呈事業費	・ 社協だより発行事業費
	・ 夏期学童保育事業費	・ 分事業費
	・ 子育てサークル支援事業費	・ 支援が必要な方への見舞金配分事業費
	・ 母子父子野球観戦事業費	・ おせち料理配布事業費
・ 子ども食堂事業費	・ 幼稚園・保育園児プレゼント配布事業費	・ 介護付き有料老人ホームやまぼうし（株）ついいきプロヴァンス有本歯科医院京築防災

みなさまから寄せられた赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金はこのよう事業につかわれています。

『赤い羽根共同募金』

・ ふれあいフェスティバル事業費
・ 心配ごと相談事業費
・ 母子寡婦福祉団体育成推進事業費
・ 民生委員・児童委員活動推進事業費
・ ボランティア連絡協議会活動推進事業費
・ 社協だより発行事業費

『赤い羽根共同募金』

・ ふれあいフェスティバル事業費
・ 心配ごと相談事業費
・ 母子寡婦福祉団体育成推進事業費
・ 民生委員・児童委員活動推進事業費
・ ボランティア連絡協議会活動推進事業費
・ 社協だより発行事業費

令和3年度 赤い羽根共同募金実績額

12月17日現在 (単位:円)

戸別募金	2,982,000
法人募金	156,000
学校募金	93,627
職域募金	50,000
資材募金	28,792
その他	66,288
合計	3,376,707

令和3年度 歳末たすけあい募金実績額

12月17日現在 (単位:円)

戸別募金	995,000
合計	995,000



●戸別		●法人		●学校		●職域・団体	
●築上町66自治会	●野中建設(株)	●椎田地区	●介護老人保健施設	●築城特別支援学校	●大阪屋精肉店	●平和印刷工業社	●航空自衛隊築城基地隊員一同
●正光寺	●吉田食料品店	●須佐神社	●椎田太陽交通(株)	●JA福岡京築	●椎田支店	●椎田中学校	●築城中学校
●片山医院	●(株)栄信建設	●林兼石油(株)築上SS	●清華園	●(有)西口住宅設備	●眞光寺	●西角田小学校	●南別府老人クラブ
●第二ワークラングド・こすもす	●辻自動車工業(株)	●宮野建設(株)	●正善寺	●葛城小学校	●八津田小学校	●小原小学校	●西城田小学校
●第一青蓮保育園	●西覚寺	●西覚寺	●下城井小学校	●上城井小学校	●築城小学校	●築城中学校	●築城中学校
●東築城保育園	●築城保育所	●福間保育園	●八津田保育園	●葛城小学校	●西角田小学校	●西城田小学校	●西城田小学校
●第二青蓮保育園	●光耀保育園	●めぐみ幼稚園	●山びこ保育園	●築城小学校	●西城田小学校	●西城田小学校	●西城田小学校
●築上町66自治会	●【歳末たすけあい】	●【幼稚園】	●【保育園】	●【学校】	●【職域・団体】		

寄付金のお礼

築上町社会福祉協議会に次の方々よりご寄付をいただきました。
この净財は、社会福祉事業を推進するために、大切に使わせていただきます。

なお、社会福祉協議会へご寄付された場合は、所得税の控除対象となります。
(令和3年9月18日～令和3年12月17日受付分まで掲載)

◆椎田地区 香典返し

[上]泰古	坂	越	奈	表	加	藤	[湊]南	奥	田	信	一	様	亡	義母	原田美枝子	様	
椋	杏	路	古	宮	高	東	[東]高塚	信	田	秀	隆	様	亡	妻	栄子	様	
本	富	横	荒	村	橋	[宇留津]	工	藤	吉	むつみ	一	様	亡	母	村尾篠枝	様	
克	永	山	牧	原	田	[今津]	植	田	政	圭	一	様	亡	父	舜三	様	
保	高	高	サ	機	道	[西八田]	多	好	雄	マスミ	一	様	亡	夫	通照	様	
己	典	隆	志	正	夫	[今津]	美	明	雄	智	マスミ	一	様	亡	妻	光子	様
様	母	亡	妻	父	様	[西八田]	美	様	雄	慧	道	一	様	亡	義母	加末房子	様
亡母	母	亡妻	亡妻	父	長女	[高橋]	好	明	雄	子	シ	正	様	亡	母	田村千代香	様
邦子	昭江	秀代	晴美	次夫	年子	[坂]	多	和	雄	子	シ	明	様	亡	母	ミサ子	様
様	様	様	様	様	様	[坂]	美	和	雄	子	シ	美	様	亡	母	ミサ子	様
〔上〕泰古	〔下〕泰古																

[小]原	川	崎	登美子	様	(亡夫	智	様)		
[山]添	吉	田	正	宏	様	(亡義母	木下フミ子	様)	
[寒]田	中	島	昭	代	様	(亡母	下畠セイ子	様)	
[伝]法寺	野	正	崎	保	明	様	(亡母	トヨ子	様)
[寒]田	中	島	昭	代	様	(亡母	江	様)	
[伝]法寺	野	正	崎	保	明	様	(亡母	トヨ子	様)
[寒]田	中	島	昭	代	様	(亡母	江	様)	
[寒]田	中	島	昭	代	様	(亡母	江	様)	

一般寄付

匿名希望	北代	有延	迫
4名様	芳松	靖世	美様

[下]別府	大	早	迎	則	熊	織	稻	[下]別府	高	内	山	稻	[下]別府	高	[下]別府	高	[下]別府	高
長	野	澤	野	元	谷	橋	田	長	野	澤	野	稻	長	野	澤	野	長	野
野	昌	和	雅	房	博	條	美	長	野	和	雅	稻	長	野	長	野	長	野
明	様	春	弘	子	明	子	代	長	野	春	弘	稻	長	野	長	野	長	野
様	亡母	亡母	弘	子	明	子	代	長	野	亡母	弘	稻	長	野	長	野	長	野
〔下〕別府																		



フードバンクへ食品などのご寄付をいただきました

(令和3年9月18日～12月18日受付分まで掲載)

- ・藤田 春菜 様
- ・大田 千代 様
- ・松尾 隆満 様
- ・山下 祐也 様
- ・近藤しづえ 様
- ・築城郵便局 様
- ・かなえ工房 様
- ・辻自動車工業（株） 様
- ・上日奈古営農組合 様
- ・八津田校区民有志 様
- ・匿名希望 10名 様



ちくじょう子ども食堂へ食材等のご寄付をいただきました

(令和3年9月18日～12月18日受付分まで掲載)

- ・井上 俊明 様
- ・田村 義高 様
- ・大田 千代 様
- ・松本 美鈴 様
- ・富永 幸人 様
- ・岩武 孝泰 様
- ・吉留 一富 様
- ・かなえ工房 様
- ・吉元製麺 様
- ・ワークランド・こすもす 様
- ・結の石窯パン 様
- ・安部味噌製造所 様
- ・築上町男女共同参画ネット 様
- ・上日奈古営農組合 様
- ・社会福祉法人 大幸会 様
- ・匿名希望 12名 様



令和3年度 福祉入門教室

『自分のため、家族のため、地域のために』

暮らしに役立つ住民福祉講座 受講生募集

「自分や家族など万が一のとき、あなたはどうしますか?」自分のため、家族のため、地域のために出来ることを考えてみませんか?住民ひとりひとりの暮らしを地域とともにつくっていく社会を目指して、専門の講師とともに学びましょう。

講座① 1月29日(土) 10時30分~12時

「ひきこもりの理解と支援」

講師:福岡県ひきこもり地域支援センター 筑豊サテライトオフィス

保 健 師 田中 有利子 氏

ひきこもり支援コーディネーター 清輔 英則 氏

ひきこもり支援コーディネーター 山本 寿美江 氏



講座② 2月5日(土) 10時30分~12時

「コロナ禍における災害対応について ~久留米市の豪雨災害から学ぶ~」

講師:一般社団法人 九州防災パートナーズ 代表理事 藤澤 健児 氏



場 所 築上町社会福祉センター「自愛の家」講義研修室

対 象 関心のある方(興味のある講座だけでも受講できます。)

定 員 各講座 30名

参加費 無 料

申込み お電話にてお申し込みください(各講座前日まで)

主 催 築上町社会福祉協議会、京築地区福祉人材バンク



申込み・お問い合わせは:築上町社会福祉協議会 ☎0930-56-2223

光陰矢の如し。昨年はあつという間に過ぎ去ってしまいました。皆さんにとっても大変な一年だったと思います。特に、生活を一変させてしまつた2019年12月に発生した新型コロナ感染症の世界的な蔓延。老若男女を問わず、多くの方が毎日の生活の不便さを強いられました。そういった中で経験し、知る事が出来た公衆衛生の大しさやこれから的新しい生活様式の変化への対応の必要性、そして人々への思いやりの心。思ひを通じて、今年は去年の皆さんの辛かつ希望をもつて新たな気持ちで臨みたいものです。

